

### Ⅲ 卓 話

東京信用金庫 蕨支店長 室井弘二様



室井弘二支店長



奥平達也得意先課長

#### 1. 国債について

##### 債券とは

債券は、国、地方公共団体、企業、または外国の政府や企業などが一時的に、広く一般の投資家からまとまった資金を調達することを目的として発行するものです。債券を購入すると、定期的に利率分の利子を受け取ることができます。そして、満期日を迎えると、額面金額である償還金を受け取ることができます。

##### 利回り

債券の場合、利子に、額面金額と購入価格の差額を加えたものが収益になります。この収益を1年当たりの金額に換算し、購入価格（投資元本）で割ったものを利回りといいます。債券は、利率ではなく、利回りをみて投資判断をすることが大事です。

##### メリット

債券は、満期日まで一定の金利分の利子を支払うことを約束する証券です。通常、金利変動に関係なく利子を受け取ることができます。このことをインカムゲインといいます。債券は、利子以外に償還差益などの収益や流通市場での途中売却による収益を得ることができることもあります。このことをキャピタルゲインといいます。例えば、98万円で購入した額面金額100万円の債券を保有していたとします。満期日を迎えると、償還金を受け取ることができます。購入時は98万円を支払っていますので、2万円の利益を得ることができます。このことを償還差益といいます。

#### 2. 東京信用金庫について

##### 業績トピックス

- ・預金積金残高16期連続増加(9,225億円)
- ・貸出残高8期連続増加(6,409億円)
- ・当座純利益5期連続更新(37億円)

##### 経営理念

“地域とともに”歩んでまいります

##### 4つの誓い

- ・皆様のお役にたちます
- ・地域の繁栄に寄与します
- ・信頼される金庫になります
- ・明るい職場をつくります

#### お客様ネットワーク

お客様が互いに交流を深め、地域にネットワークを築いていただきます。(お客様の利便と満足度向上の為)「喜楽会」「ヨガ教室」「青経クラブ」「青信会」等沿革

東京信用金庫は「東京山手信用金庫」「京北信用金庫」「板橋信用金庫」の三金庫が昭和31年1月1日に合併し創立しました。

昭和48年5月に蕨支店が(埼玉県で2番目)開設いたしました。



### Ⅳ. 出席・ニコニコ報告

磯利昭委員長

- |       |                        |
|-------|------------------------|
| 須田 清  | 大坂なおみさんおめでとう           |
| 盧 聖煥  | 室井支店長卓話よろしくお願いします      |
| 今村 勲  | 室井支店長卓話ありがとうございます      |
| 大杉 能弘 | 本日はよろしくお願ひいたします        |
| 切通 勇次 | 京もよろしくお願ひします           |
| 延島 三男 | 室井支店長卓話楽しみにしております      |
| 藤原 忠雄 | 室井支店長本日はよろしく 楽しみにしてました |
| 楨 孝夫  | 室井支店長よろしくお願ひします        |
| 増田 徹  | 支店長様本日はお世話になります        |
| 森田 康之 | 室井支店長卓話を楽しみにしています      |

10口 11,000円 累計 155,000円

会員	出席	計算数	MU	%
19	11	16	0	68.8

### Ⅴ. 報告

9月26日(水)「天旬楽 うのじ」にて、各委員会合同炉辺会議を行いました。出席者11名

